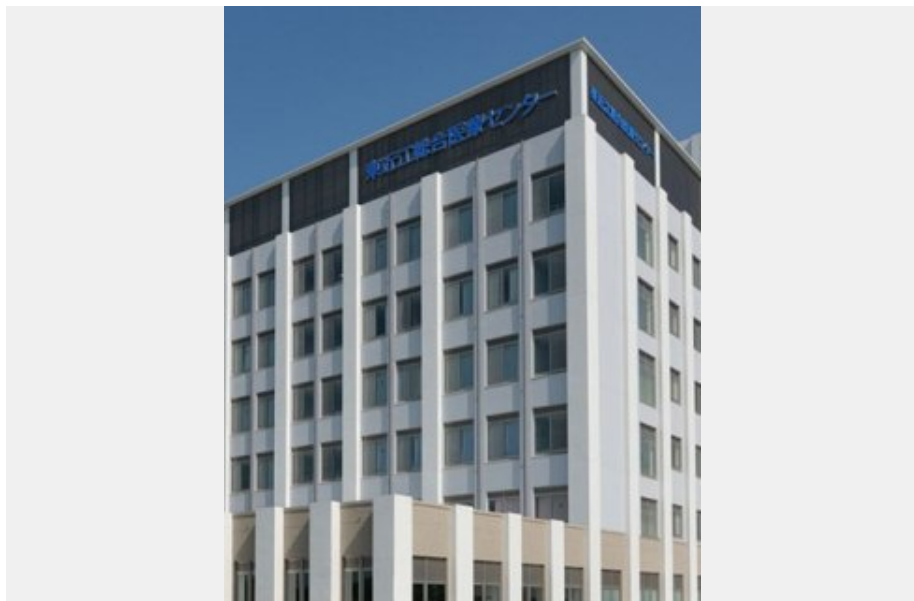


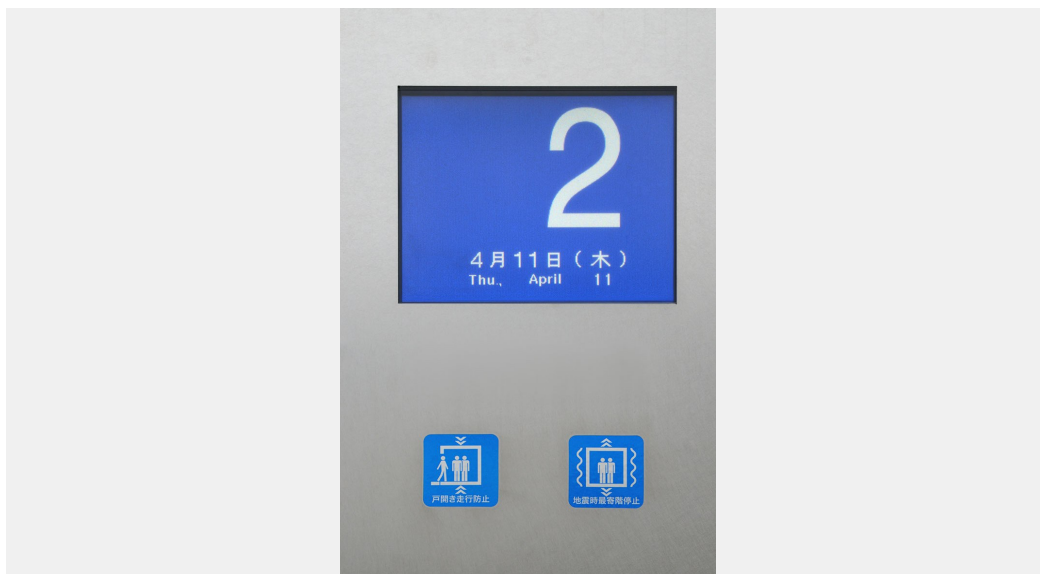
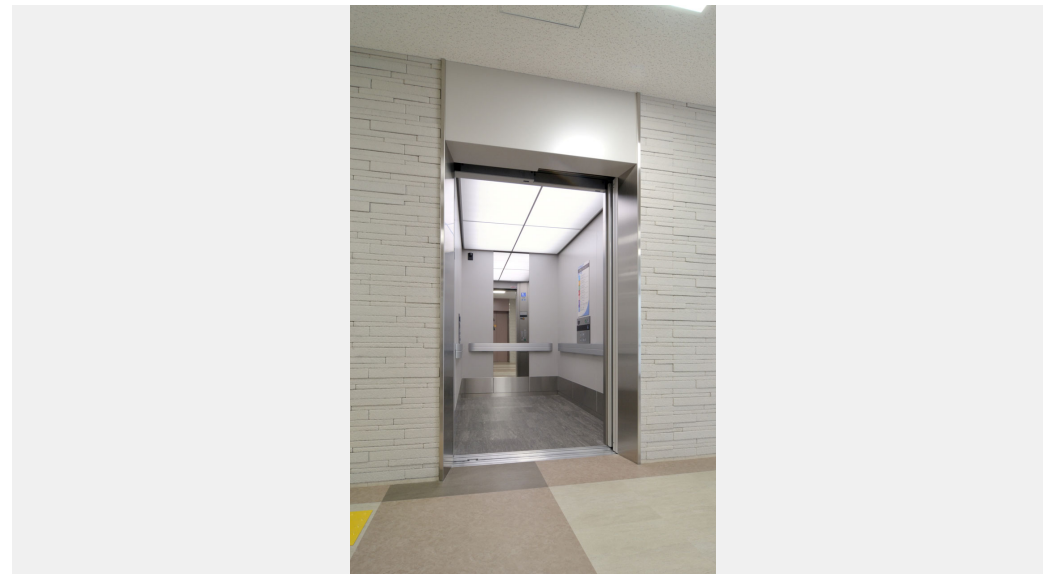
滋賀県東部、全国に先駆けて滋賀県が提唱する地域医療再生モデル事業の拠点として新しく増床されたのが「独立行政法人 国立病院機構 東近江総合医療センター」です。

同病院の新棟は7階建て、総病床数320、東近江市立の2病院を集約・再編したことで地域の中核病院としての役割を担っています。

ここには、寝台用を含むエレベータ5台が納められています。メインエレベータには、乗り降りしやすいように背面ミラーを設置。ストレッチャーの移動も安全にすることができます。乗場扉は、シンプルなデザインを採用し、清潔感のある雰囲気を醸し出しています。



| | |
|-------|---------------------------|
| 施主 | 独立行政法人 国立病院機構 東近江総合医療センター |
| 設計・監理 | 株式会社大建設 |
| 施工 | 株式会社銭高組 |





物件名

独立行政法人 国立病院機構 東近江総合医療センター

所在地

滋賀・東近江

竣工

2013年

仕様

エレベータ

5台

仕様

エレベータ

| 機種 | 用途 | 積載 (kg) | 定員 (名) | 速度 (m/min) | 停止階数 (階) | 台数 (台) |
|------------|-----|------------|-----------|---------------|-------------|-----------|
| XIOR | 寝台用 | 1000 | 15 | 90 | 7 | 1 |
| XIOR | 乗用 | 900 | 13 | 90 | 7 | 2 |
| Order XIOR | 人荷用 | 1750 | 26 | 90 | 7 | 1 |
| Order XIOR | 人荷用 | 1750 | 26 | 90 | 8 | 1 |